

市民と議員の意見交換会

コロナ禍でのまちづくり

SDGs との フェアトレードの 可能性

新型コロナウイルスの感染拡大によって、社会や人々の生活は大きな影響を受けているのと同時にこれまでの普遍的な価値観が変わろうとしています。吉祥寺のような住宅地が隣接している商業エリアが比較的安心して買い物を楽しめるという消費者行動が顕著に見られます。そんな中で地場の生産者や店舗、産業の活性化を含め、地域経済や地域社会が活力を増す機会として見直されている状況にあります。フェアトレードの理念を通じた SDGs 達成とまちづくりについて、市民と市議会議員との対話の場を企画しました。意見交換を通して地域の活性のひとつのきっかけとなればと思います。ぜひご参加ください。

2021年

2月6日(土)

20:00~21:30

場所：オンライン開催 (ZOOM)

参加申込方法 (無料)

- 1、右のフォームからお申し込みください。
- 2、下記アドレス件名に意見交換会参加としてお名前・ご所属・メールアドレスを本文に記入し送信してください (info@fairtrade-musashino.tokyo)



ごあいさつ

花堂靖仁さん 東京武蔵野ロータリークラブ会長
高橋あゆちさん 藤村女子中学・高等学校理事長

講演

渡辺龍也さん 東京経済大学教授
「フェアトレードを通じたまちづくりと SDGs」

金子祐輝さん 養蜂家、吉祥寺ハニカムプロジェクト
「フェアトレード (地場産業) とまちづくり」

岡田光さん 国際基督教大学
「本来あるべき食を通じた社会の変革」

コメント

武蔵野市市議会議員のみなさん

主催：フェアトレードタウン武蔵野推進協議会



フェアトレード
むさしの